

日本骨髓バンクを介した骨髓移植数が8,000例を超えました。

財団法人骨髓移植推進財団

理事長 正岡 徹

1月24日、日本骨髓バンクを介した非血縁者間骨髓移植数が8,000例を超えました。こうした成果は、善意の骨髓提供者の方をはじめ、多くの関係者の皆さまのご尽力の賜物です。その一方、移植を受けられない患者さんも多くいらっしゃいます。一人でも多くの方々に骨髓バンクを知っていただき、ドナー登録をお願いいたします。

骨髓移植推進財団（東京都千代田区、理事長：正岡徹）は、白血病などの患者さんを救命するため、平成3（1991）年12月に発足、広く国民の皆さまから骨髓提供希望者（ドナー）を募り、患者さんへ骨髓を提供する橋渡しの事業を行っています。

毎年多くの方が白血病などの重症血液疾患を発症し、化学療法などの治療を受けていますが、それでも治癒しない場合は、生きるチャンスとして、健康な方からの骨髓移植を待っています。

このたび、日本骨髓バンクを介した非血縁者間骨髓移植数が初移植からの累計で8,000例を超えました。これは、何よりも8,000人余の骨髓提供者（ドナー）の方々の善意によるものであることはもとより、骨髓提供にあたってはご家族や職場の方々のご協力など、広く国民の皆さまのご理解・ご支援の賜物です。日本赤十字社、医療・行政関係者、骨髓提供いただいたドナーの方々、ドナー登録をされている方々、ボランティアの方々、そしてご支援くださった全ての皆さまに、心から感謝を申し上げます。

日本骨髓バンクを介した非血縁者間骨髓移植の成績は、国内の血縁者間骨髓移植とほぼ同等の生存率となっており、欧米の骨髓バンクと比較しても優れており、国際的に高く評価されています。

昨年の非血縁者間骨髓移植実施数は949例と過去最高になりました。しかしながら骨髓バンクに新たにご登録される患者さんは毎年約2,000人ほど（昨年の新規患者登録者数は2,189人＜国内：1,667人、海外：522人＞）おられるのに対し、いまだ移植を受けられない患者さんも多くいらっしゃいます。

まもなくドナー登録者数が27万人となりますが、骨髓移植推進財団では、一人でも多くの患者さんを救命するためドナー登録30万人を目指しています。一人でも多くの方々に骨髓バンクを知っていただき、ドナー登録をお願いします。

なお、ドナー登録数は、269,614名（平成18年12月末現在）、移植を待つ登録患者数は3,350名（国内患者：1,474名 海外患者：1,876名）（平成18年12月末現在）となっています。

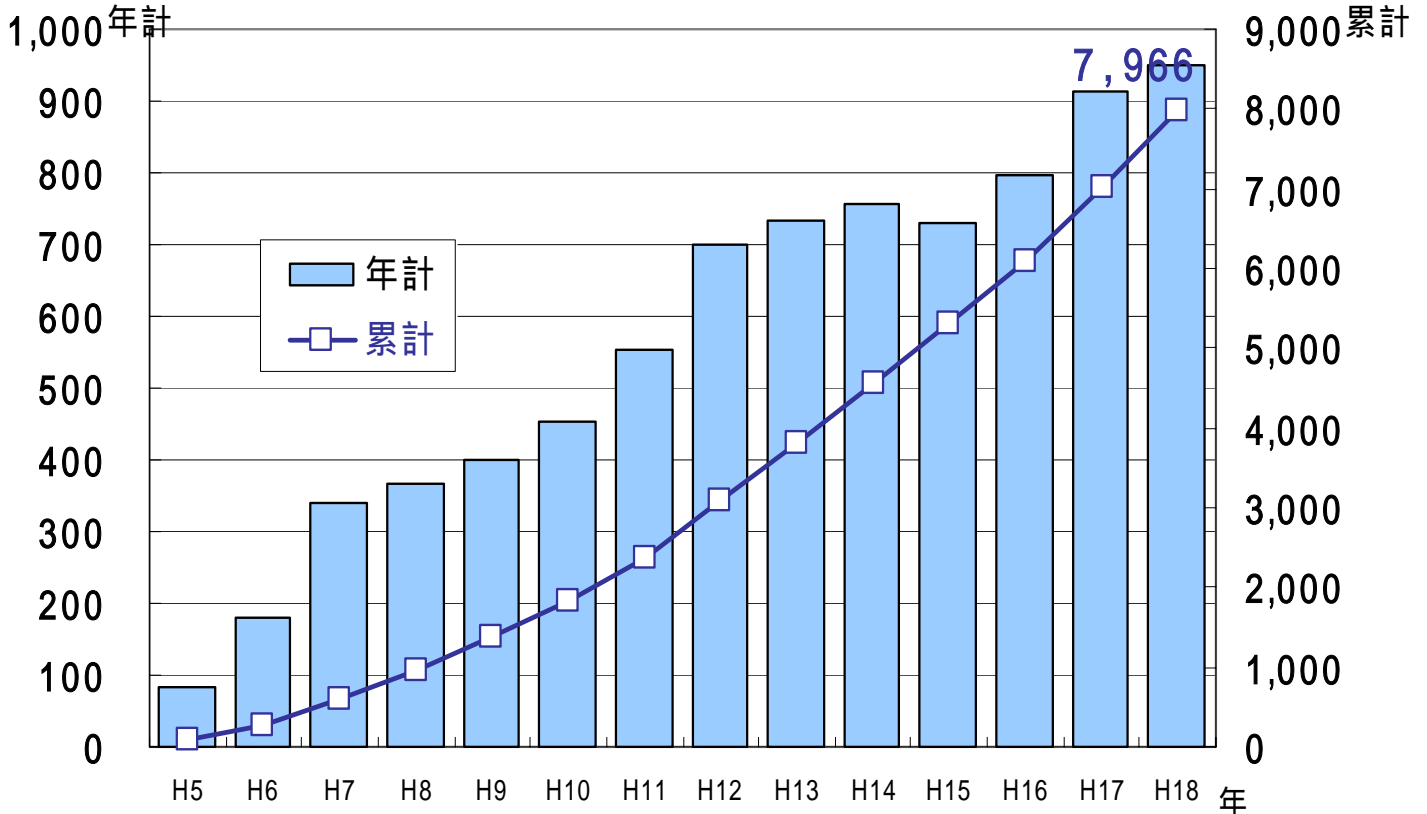
本件に関するお問い合わせ：財団法人 骨髓移植推進財団 担当：折原・大久保
（電話）代表：03-5280-8111

日本骨髄バンクのあゆみ

平成3年	12月	骨髄移植推進財団設立(18日)
平成4年	1月	日本赤十字社「骨髄データセンター」設置 ドナー登録の受付開始
	6月	患者登録の受付開始
	9月	コーディネート開始
平成5年	1月	日本骨髄バンクによる初の骨髄移植を実施(28日)
平成6年	2月	骨髄移植例数100例
	5月	ドナー登録者数5万人到達
	10月	全国の保健所でドナー登録受付を開始
平成7年	9月	骨髄移植例数500例
平成9年	1月	骨髄移植例数1000例(29日)
	4月	ドナー登録時に1次、2次検査(HLA-A座、B座、DR座検査)を同時実施 日本骨髄バンクとNMDP(米国骨髄バンク)が提携(国際ドナー検索契約) TCTMDR(台湾骨髄バンク)とも試験的提携を開始
	9月	国際協力による骨髄移植第1例の実施(NMDPから)
平成10年	4月	BMDW(世界骨髄バンクHLA型種類別データ集計システム)に参加 HLA照合サービス開始
	6月	TCTMDR(台湾骨髄バンク)から初の骨髄提供
	8月	ドナー登録者数10万人到達(13日)
	10月	韓国に骨髄提供第1例
平成11年	1月	HLA一部不適合移植、年齢拡大など移植希望患者の適応拡大
	5月	日本骨髄バンクによる骨髄移植2000例(13日) KMDP(韓国骨髄バンク)と仮提携締結による相互検索サービスを開始
	10月	東海村での被曝事故患者への緊急コーディネート開始
平成12年	3月	KMDPから初の骨髄提供
	5月	NMDPと提携後、初の骨髄提供
	6月	厚生省「骨髄提供希望者確保事業」実施要綱の改正通知 (ドナー登録会の実施要綱改訂)
	11月	骨髄移植例数3000例(16日)
平成13年	1月	コーディネートのコンピューターシステム本格稼働
	8月	移動献血会場でのドナー登録受付、全国展開へ
	9月	米国同時多発テロにより、NMDPからの骨髄搬送にチャーター機利用
平成14年	2月	ドナー登録者数15万人到達
	3月	骨髄移植例数4000例(27日)
	4月	患者救済に資する事業募金を開始
	7月	緊急コーディネートを制度化
平成15年	8月	骨髄移植例数5000例(1日)
平成16年	11月	骨髄移植例数6000例(17日) ドナー登録者数20万人到達(25日)
平成17年	3月	ドナー登録要件緩和(下限年齢18歳以上、登録時の家族の同意不要など)
	9月	ドナー登録要件の上限年齢が「登録54歳まで・提供55歳まで」に引き上げ
	12月	骨髄移植例数7000例(15日)
平成18年	6月	ドナー登録者数25万人到達
平成19年	1月	骨髄移植例数8000例(24日)

本件に関するお問い合わせ：財団法人 骨髄移植推進財団 担当：折原・大久保
(電話)代表：03-5280-8111

骨髓移植例数の推移



月	H5年	H6年	H7年	H8年	H9年	H10年	H11年	H12年	H13年	H14年	H15年	H16年		H17年		H18年	
	累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計	累計	月間	累計	月間	累計	月間	累計
1月	1	92	288	632	1,016	1,406	1,864	2,428	3,147	3,870	4,638	56	5,360	72	6,174	59	7,076
2月	3	104	321	671	1,052	1,441	1,909	2,489	3,204	3,941	4,699	55	5,415	78	6,252	71	7,147
3月	8	120	351	709	1,072	1,477	1,959	2,547	3,263	4,012	4,751	73	5,488	87	6,339	100	7,247
4月	9	131	378	736	1,104	1,505	1,989	2,595	3,305	4,075	4,798	58	5,546	60	6,399	72	7,319
5月	18	146	397	771	1,135	1,545	2,027	2,653	3,385	4,144	4,857	64	5,610	64	6,463	69	7,388
6月	24	168	435	797	1,172	1,574	2,083	2,721	3,447	4,208	4,930	75	5,685	94	6,557	104	7,492
7月	34	185	468	829	1,202	1,625	2,139	2,772	3,502	4,274	4,999	61	5,746	85	6,642	89	7,581
8月	38	199	495	852	1,232	1,651	2,182	2,820	3,557	4,337	5,055	62	5,808	67	6,709	69	7,650
9月	50	215	520	877	1,270	1,696	2,236	2,890	3,620	4,398	5,115	57	5,865	76	6,785	88	7,738
10月	62	236	557	909	1,314	1,751	2,302	2,969	3,688	4,459	5,200	94	5,959	98	6,883	77	7,815
11月	79	259	590	950	1,356	1,803	2,352	3,042	3,777	4,529	5,265	74	6,033	64	6,947	86	7,901
12月	85	266	607	975	1,375	1,828	2,382	3,082	3,816	4,574	5,304	69	6,102	70	7,017	65	7,966
年計	85	181	341	368	400	453	554	700	734	758	730	798	915	949			
年度計	112	231	358	363	405	482	588	716	749	739	737	851	908	719			

本件に関するお問い合わせ：財団法人 骨髓移植推進財団 担当：折原・大久保
 (電話)代表：03-5280-8111